

新型コロナウイルス感染症にかかる経済・雇用対策①

(商工観光労働部関係分 令和2年度9月補正)

資料3

○県内中小企業者等の**資金繰り支援の拡充などの対策を引き続き強化**するほか、特に、厳しくなる雇用情勢を踏まえ、**早期就職支援の実施など、雇用を「守る」「つなぐ」「創る」取組を進めていく**。あわせて、**地場産業への支援や県産品の販売促進、そして特にダメージの大きい観光等の振興などを実施**することで、景気を下支えする。【補正予算総額：56,114,038千円】

中小・小規模事業者の事業継続支援

1. 資金繰り円滑化に向けた更なる金融支援

(中小企業振興資金貸付金 等)

【補正予算額：+56,428,646千円】

(1) 新規貸付枠の拡大

新規貸付枠を拡大するため、金融機関への貸付金を増額

(新型コロナウイルス対応貸付枠 2,300億円 → 3,900億円)

(補正予算額：+55,965,000千円)

(2) 利子補給の実施

県制度融資新型コロナウイルス感染症対応資金を利用する際の利子補給補助を増額

(補正予算額：+463,646千円)

雇用を「守る」「つなぐ」「創る」取組等

2. 離職者の早期再就職に向けた支援

(離職者早期再就職支援事業)

新型コロナウイルス感染症の影響等による離職者を正規雇用労働者として雇い入れた企業を助成

【補正予算額：121,011千円】

対象事業主	県内に事業所を有する中小企業等
対象労働者	感染症の影響を受けた離職者・就職困難者等
交付要件	9/15～12/15に新たに雇用されること
予定雇用者数	200人
助成額	雇用した労働者1名につき 60万円

3. プロフェッショナル人材の確保支援

(プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業)

県内事業者が拠点を通じてプロ人材を確保する際にかかる経費および副業・兼業人材を活用する際にかかる経費を補助し、県内企業と専門人材のマッチングを支援

【補正予算額：+23,300千円】

4. 「しごとチャレンジフェスタ」のオンライン実施

(オンラインしごとチャレンジ推進事業)

県内小中学生を対象とした「しごとチャレンジフェスタ」をオンラインで実施し、同時双方型のものづくり体験や卓越した技能者紹介を通じて、ものづくりへの関心醸成等につなげる

【補正予算額：6,044千円】

新しい働き方の促進

5. 中小企業のテレワーク導入に向けた支援

(テレワーク導入促進事業)

県内事業所におけるテレワークの導入を促進するため、労務管理等を含む基礎知識の習得から実際の導入に向けて、段階的に支援するためのセミナー等を開催

【補正予算額：4,243千円】

6. 在宅ワークの普及に向けた支援

(新しい働き方トライアル事業)

在宅ワークの普及に向けて、業務を発注する事業者へのサポートと当該事業を受託する在宅ワーカー（自宅働く女性）のスキルアップ支援を実施し、双方をつなぐことにより、多様な働き方を促進

【補正予算額：8,191千円】

新型コロナウイルス感染症にかかる経済・雇用対策②

(商工観光労働部関係分 令和2年度9月補正)

支援機関、職業能力開発施設等の体制強化

7. 商工会・商工会議所等の支援体制強化

(新しい産業支援環境整備事業費補助金 等)

【補正予算額：+45,495千円】

(1) 産業支援プラザの支援環境整備

プラザがオンラインによる相談や商談会、テレワーク導入の普及啓発等、新しい生活様式に対応した支援を行うための環境を整備 (補正予算額：3,890千円)

(2) 中小企業等への支援による地域経済活性化

商工団体等が実施する①地域の事業者を応援する取組、②地域における消費喚起等の取組、③団体等の支援環境を整備するための取組 に要する経費を支援し、地域経済の活性化を促進 (補正予算額：147,000千円)

補助対象者	商工会連合会(商工会含む)、商工会議所、中小企業団体中央会(事業協同組合、商店街振興組合含む)
-------	---

(3) 商工会・商工会議所の体制強化

商工会・商工会議所の人員を増員し、非会員を中心に支援策の周知および巡回指導を実施しているが、相談体制を維持するため、設置期間を年度末まで延長 (補正予算額：+26,905千円)

8. 高等技術専門校の環境整備

(オンライン訓練通信環境整備事業 等)

【補正予算額：+16,257千円】

(1) オンライン訓練通信環境の整備

休校時の訓練機会を確保するため、専門校のインターネット環境を充実させ、オンラインによる遠隔授業が実施できる環境を整備 (補正予算額：13,257千円)

(2) 感染症の拡大防止

施設内の感染拡大防止を徹底するため、訓練施設備品等の定期的な消毒を行うための消毒液等を備え付け (補正予算額：+3,000千円)

経営力強化につながる取組等に対する支援

9. 中小企業等の連携による新たな事業の創出

(中小企業等新事業創出連携推進事業)

地域の中小企業等が連携し、2社以上のグループが共同して取り組む事業に要する経費を補助し、新たな事業の創出を支援

【補正予算額：220,000千円】

補助要件	売上が著しく毀損(50%以上)した中小企業
補助率・金額等	1事業者グループあたり 上限 500万円 ソフト事業(4/5以内) ハード事業(2/3以内)

10. 事業継続計画(BCP)策定の促進

(新型コロナウイルス感染症を踏まえたBCP策定促進事業)

感染症を含む不測の事態に対応できるよう県版BCPモデルを策定し、県内中小企業のBCP策定取組を促進 (補正予算額：10,000千円)

11. 専門家派遣等を通じた中小企業の経営改善

(中小企業支援センター事業)

プラザ登録の専門家派遣や窓口での相談助言を通じて、経営の改善や今後の成長に向けた基盤づくりを支援 (補正予算額：+4,764千円)

12. 小規模事業者の新たな取組に対する支援

(小規模事業者新事業スタートアップ支援事業)

小規模事業者の新たな取組に対する支援に向けた補助率および補助上限額の引き上げ(追加採択) (補正予算額：+2,535千円)

13. 下請企業に対する支援

(下請企業オンライン商談会支援事業)

受注が減少している県内下請企業を支援するため、オンライン形式による商談会の開催等にかかる経費を補助し、商談機会を確保

【補正予算額：2,885千円】

新型コロナウイルス感染症にかかる経済・雇用対策③

(商工観光労働部関係分 令和2年度9月補正)

地場産業等に対する支援

14. 地場産業組合等に対する支援

(地場産業組合設備整備支援事業費補助金 等)

【補正予算額：155,000千円】

(1) 地場産業組合が導入する設備費用に対する支援

地場産業組合の商品開発、生産体制の強化のために必要な生産設備の新増設にかかる費用を補助 (補正予算額：75,000千円)

補助率/上限	原則2/3 (売上50%以上減 3/4) / 25,000千円
--------	---------------------------------

(2) 県内宿泊事業者の伝統的工芸品等の購入に対する支援

地場産業・宿泊事業者を一体的に支援するため、宿泊事業者が観光誘客を行うための伝統的工芸品等購入費用を補助 (補正予算額：80,000千円)

補助率/上限	3/4 / 1,000千円
--------	---------------

新技術・新製品開発支援

15. 工業用樹脂材料・陶製品等開発支援

(感染症対策に資する機能性樹脂材料開発基盤整備事業 等)

【補正予算額：172,630千円】

(1) 感染症対策に不可欠な機能性樹脂材料の開発支援

抗菌・抗ウイルス性、付着低減といった感染症対策に不可欠な機能を付与した工業用樹脂材料の開発に必要な試験機器を整備

(補正予算額：86,230千円)

(2) デジタル技術を活用した陶製品の開発支援

信楽陶器産業の強化を図るため、デジタル技術を活用し、新たな付加価値を創出する製品を開発するための機器を整備 (補正予算額：86,400千円)

今後の施策・事業展開に向けた調査

16. 今後の海外展開および企業誘致に向けた調査

(海外展開実態調査事業 等)

(1) 海外展開に向けた実態調査

【補正予算額：14,000千円】

県内事業者の海外展開事業活動の実態や意向を調査・分析し、今後の海外展開支援施策の構築に資する (補正予算額：5,000千円)

(2) 企業立地促進に向けた産業用地の調査

サプライチェーンの見直し等を行う企業の立地を促進するため、投資意欲のある企業を把握するためのニーズ調査・産業用地の開発を促進するための可能性調査を実施 (補正予算額：9,000千円)

ニューツーリズムの推進

17. 安全安心で快適なニューツーリズムの推進

(滋賀らしいニューツーリズム発信事業 等)

【補正予算額：61,159千円】

(1) 戦略の構築

従来型の旅行スタイルから転換し、より安全安心で快適なツーリズムの創出促進に向けて調査分析・戦略構築 (補正予算額：5,000千円)

(2) PRおよび情報発信

ニューツーリズムのPRおよび観光需要回復に向けて、動画・観光パンフレットの制作、WEBプロモーションを実施 (補正予算額：39,459千円)

(3) 県版ワーケーションの導入

県版ワーケーション宿泊プランを造成し、都市圏大企業を中心に活用いただき、本県への平日宿泊誘客を進める (補正予算額：8,767千円)

(4) ビワイチ、ビワイチ・プラスの体験機会拡大

スポーツタイプ自転車利用時のレンタサイクル料金に対して補助し、県内の観光需要回復につなげる (補正予算額：7,933千円)

(5) ビワイチ受入環境の整備【補正予算額：5,000千円】※コロナ関連外

ナショナルサイクルルートに相応しいインバウンド受入環境整備のため、ホームページの外国語対応、サイクリングマップの多言語化を実施

新型コロナウイルス感染症にかかる経済・雇用対策④

(商工観光労働部関係分 令和2年度9月補正)

観光関連産業に対する事業継続支援等

18. 物産等販売支援や貸切バス事業者等に対する支援

(観光関連産業継続支援事業)

【補正予算額：+715,146千円】

(1) 物産販売・販路拡大支援

大手通販サイトを活用して加工食品・工芸品などの県産品を販売するWEB物産展を開催
(補正予算額：+90,000千円)

実施内容

商品代金の30%を補助
(令和2年11月から令和3年1月までの3か月を想定)

(2) 近江の地酒等の販売促進支援

小売酒販店での地酒購入にかかる配送料金を負担するとともに、販売プロモーションに活用できるノベルティを提供
(補正予算額：12,053千円)

(3) 「ここ滋賀」店舗・ECサイトにおける県産品販売促進

「ここ滋賀」店舗およびECサイトにて、商品配送料金を負担すること等により県産品の販売促進を図る
(補正予算額：7,953千円)

(4) 観光二次交通事業者の感染防止対策等支援

観光二次交通事業者の新しい生活・産業様式に対応した感染症拡大防止対策を支援するため、交通手段の保有台数に応じて助成
(補正予算額：146,652千円)

助成額(例)

貸切バス：保有台数×200千円

(5) 観光閑散期の稼働率向上

「今こそ滋賀を旅しよう！」クーポン付ガイドブックの対象施設を拡大するとともに、平日により手厚く補助することで観光閑散期の稼働率向上、平日と週末の観光需要平準化につなげる
(補正予算額：+458,488千円)

予算を減額する主な事業

1. 追加補正した予算を減額するもの

【補正予算額：△〇〇〇〇千円】

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止臨時支援事業

県の休業要請に応じて、緊急事態措置期間中(4月23日～5月6日)に休業等に協力をいただいた事業者に対して交付する臨時支援金について、支給事務が終了したことに伴い、予算を減額
(補正予算額：△1,930,690千円)

(2) 中小企業雇用継続支援事業

事業活動の縮小を余儀なくされた中小企業事業者が国の雇用調整助成金を活用し、雇用の維持を図る場合、事業者負担分の一部を期間限定にて助成することとされていたが、国制度が拡充され事業実施が不要となったことに伴い、予算を減額
(補正予算額：△50,635千円)

2. 当初計上した予算を減額するもの

【補正予算額：△〇〇〇〇千円】

(1) 「発酵産業」成長促進化プロジェクト事業

発酵を軸とした新たな商品・サービスの創出を支援し、認知度向上に向けた施策を展開する事業について、事業の一部見直しに伴い、予算を減額
(補正予算額：△16,500千円)

(2) 東京オリパラを活かしたインバウンドへの発信強化事業

ここ滋賀でのインバウンド向けの情報発信を強化する事業について、東京オリンピック・パラリンピックが延期となったことに伴い、予算を減額
(補正予算額：△6,150千円)

(3) 「ここ滋賀」観光誘客機能強化事業

ここ滋賀での観光にかかる情報発信や相談対応を行うコンシェルジュを設置し誘客促進を図る事業について、臨時休館を実施したことに伴い、予算を減額
(補正予算額：△1,550千円)